

各関係機関長 殿

徳島県立農林水産総合技術支援センター
病虫害防除所長

令和3年度技術情報について

令和3年度技術情報第4号を発表したので送付します。

令和3年度技術情報第4号

令和3年9月3日
徳島県

予察灯における果樹カメムシ類の誘殺数が8月に入り増加しており、特に上板町に設置した予察灯では8月第4半旬から急増し、平年に比べて多く誘殺されています。更に、県北地域のカキ園地でも、チャバネアオカメムシの飛来が確認されています。

現地においては、今後の病虫害防除所が発表する発生予察情報等を随時確認するとともに、適切な防除指導をお願いいたします。

作物名:果樹全般(特に、カキ、カンキツ類)

病虫害名:果樹カメムシ類(チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ)

発生地域:県内全域

1 発生状況

(1) 予察灯における8月第4～第6半旬の果樹カメムシ類の誘殺数

板野郡上板町では、チャバネアオカメムシが1,250頭と平年(122頭)の10倍、ツヤアオカメムシが102頭と平年(61頭)の1.7倍であった(表1, 2)。

勝浦郡勝浦町では、チャバネアオカメムシが351頭、ツヤアオカメムシが174頭と、平年に比べて少ないものの、前年より多く、今後の発生増加が懸念される(表1, 2)。

(2) 現地圃場での果樹カメムシ類による被害状況

8月第6半旬に実施したカキ園地(東みよし町2圃場、つるぎ町1圃場、上板町3圃場)における巡回調査では、被害は認められなかった。

しかし、予察灯の誘殺状況を受けて9月2日に上板町のカキ園地(6圃場)を調査した結果、1圃場でチャバネアオカメムシの被害が確認された。

2 防除対策等

(1) 果樹園周辺の山林や雑木林から成虫が飛来してくるので、園内を巡回し、飛来を確認したら早急に防除を行う。

(2) 夜行性の虫なので、薬剤の散布は夕方か早朝に実施すると効果が高い。

(3) 移動性が高いので、広域一斉防除により防除効果の向上に努める。

(4) 飛来数が多い場合は、継続的な防除が必要であるが、薬剤の影響でハダニ類が増加する場合があるので注意する。

(5) 防除については、徳島県植物防疫指針を参照するとともに、薬剤の使用に当たっては、必ず農薬ラベル記載事項を遵守する。

(6) 風の強い日には散布を控え、風向きに注意し、圃場周辺への薬剤飛散防止に努める。

表1 予察灯におけるチャバネアオカメムシの誘殺数

月	半旬	上板町			勝浦町		
		本年	前年	平年	本年	前年	平年
7	1	29	15	27	20	11	43
	2	1	20	60	※	24	34
	3	4	26	50	※	31	39
	4	43	20	66	4	21	46
	5	9	18	82	5	12	45
	6	14	37	50	13	41	84
8	1	13	27	22	17	12	86
	2	83	36	19	17	33	125
	3	82	26	35	26	53	122
	4	196	9	31	142	66	166
	5	364	25	42	33	45	208
	6	690	48	50	176	60	271

※機器の不調により欠測

表2 予察灯におけるツヤアオカメムシの誘殺数

月	半旬	上板町			勝浦町		
		本年	前年	平年	本年	前年	平年
7	1	9	2	19	11	8	54
	2	2	2	15	※	10	44
	3	0	5	13	※	10	60
	4	122	0	8	3	9	61
	5	7	2	7	6	14	64
	6	5	2	13	27	19	116
8	1	12	1	8	95	6	190
	2	68	14	12	79	8	193
	3	47	10	22	94	16	431
	4	43	12	18	73	22	190
	5	24	20	20	3	24	129
	6	35	4	23	98	21	106

※機器の不調により欠測

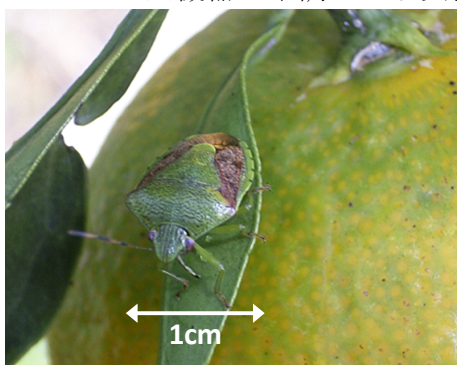


写真1 チャバネアオカメムシ

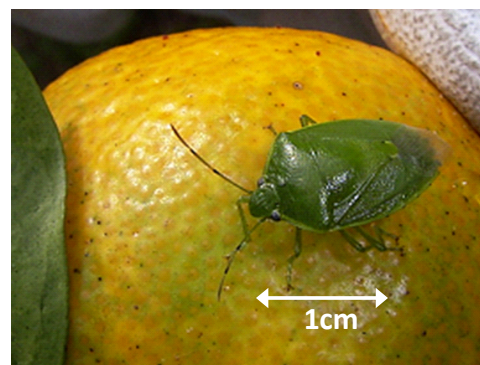


写真2 ツヤアオカメムシ

○徳島県内の病害虫の発生予察情報、発生状況、防除法等をお知らせしています。

徳島県立農林水産総合技術支援センター病害虫防除所

所在地 〒779-3233 徳島県名西郡石井町石井字石井1660

電話 088-674-1954 ファクシミリ 088-674-3114

URL : <https://www.pref.tokushima.lg.jp/tafftsc/t-boujoshou/>